

地域医療支援病院業務報告書

1. 概要

病院名	フリガナ	ヒョウゴケンリツカコガワイリョウセンター
		兵庫県立加古川医療センター
所在地	兵庫県加古川市神野町神野203	
開設者	兵庫県知事 齋藤 元彦	
代表者氏名	兵庫県立加古川医療センター 院長 田中 宏和	
承認年月日	平成23年3月1日	

2. 業務報告

対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
------	--------------------

◇紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率80%以上	
紹介率	A/B	88.2%
※患者数は延べ人数	A：紹介患者の数	7,347人
	B：初診患者の数	8,323人
逆紹介率	C/B	86.1%
※患者数は延べ人数	C：逆紹介患者の数	7,173人

◇共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	415機関 (415機関)
共同利用病床数	7床
共同利用病床利用率	0.0%
共同利用の範囲	下記施設および設備の全部
共同利用施設・設備	(部屋) ・生活習慣病センター学習ひろば、会議室、図書室、病棟 (設備及び機器) ・CT・MRI・RI・骨塩定量測定装置・上部内視鏡 (病床) ・7床
登録医療機関数	515機関

共同利用に関する規定の有無	有
---------------	---

◇救急医療の提供の実績

優先的に使用できる病床	2床
専用病床	22床

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者	2,885人	(1,664人)
上記以外の救急患者	4,536人	(1,387人)
合計	7,421人	(3,051人)

※延べ人数。括弧内は、うち入院を要した患者数

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

◇地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	<p>(1) 地域医療研修 (Web研修・Hybrid方式) 院内・院外の医療従事者を対象に研修を行い、地域医療従事者の資質の向上を図る。 地域連携パスに係る症例の検討や資質の向上を図る</p> <p>(2) 症例検討会 (オンライン含む) 定期的を開催して、症例検討を行い、情報交換の場となっている。</p>	
研修の実績	地域の医療従事者への研修回数	41回
	合計研修者数 (うち院外参加者)	1,032人 (749人)
研修体制	研修プログラムの有無	有
	研修委員会の設置の有無	有
	研修指導者数	7人
研修施設	講堂	300.0㎡
	3階ホール	68.0㎡
	会議室 1	69.0㎡
	研修室 1	54.0㎡
	南棟研修室 2	58.0㎡

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者	院長 田中 宏和	
管理担当者	当) 兼リウマチ科部長・リウマチ膠原病センター部長 吉原 良祐	
診療に関する諸記録の保管場所	情報管理室、病歴管理室、診療録倉庫	
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	地域医療連携部
	救急医療の提供の実績	医事企画課・救命救急センター
	地域医療従事者向け研修の実績	地域医療連携部及び診療部
	閲覧実績	地域医療連携部
	紹介患者等の帳簿	地域医療連携部

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長 田中 宏和	
閲覧担当者	総務部長 八木 充宏	
閲覧の求めに応じる場所	会議室	
閲覧者別延べ件数	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件
	合計	0件

◇第九条の十九第一項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	1回
----------	----

◇患者相談の実績

相談を行う場所	患者相談支援センター相談室・病棟カンファレンスルーム・病室
主たる相談対応者	地域医療連携部看護師6名 MSW4名 臨床心理士1名 合計11名
相談件数	15,226件
相談の概要	治療・医療に関すること がん医療に関すること 緩和医療・緩和ケアに関すること 難病に関すること 社会資源に関すること 介護保険に関すること 地域の医療機関やかかりつけ医に関すること 医療費に関すること 家族関係や会社等人間関係に関すること セカンドオピニオン

◇その他地域医療支援病院に求められる取組み

病院機能第三者評価		無
役割に関する情報発信		有
退院調整部門		有
地域連携クリティカルパスの策定		有

兵庫県立加古川医療センター